公認指導員養成講習会

<公認指導員養成講習会>

1. 参加者の募集

①募集期間:平成27年6月1日~6月30日の1ヶ月のみ

②応募条件:受講年の4月1日現在、満18歳以上(競技によって別に定めている場合あり)

<u>※詳細は本会ホームページの『公認スポーツ指導者制度オフィシャルガイド 2015』を参照してくだ</u> さい。

③受講人数:

【委託事業】申請時において、原則 10 名以上であること。 ※ただし、10 名未満の場合は、競技特性等を考慮し認める場合もある

【独自事業】受講人数に制限なし。

2. 受講申込方法

受講申込方法は、2種類あります。

- ①受講者本人が、インターネットサービス「指導者マイページ」を利用して申込 ②所定の様式にて、都道府県体育協会へ申込み、都道府県体育協会が受講者代わって 「指導者マイページ」より代理申込を行う
- ①インターネットサービス「指導者マイページ(https://my.japan-sports.or.jp/login)」を利用した申込 ※パソコンでの操作を推奨しております。一部、携帯電話、スマートフォンからでは、繋がらない場合があります。
- 1) 日本体育協会ホームページのトップ画面の枠内のマークをクリック



≫日本体育協会ホームページの画面左側にある「SPORTS」マークを クリックします。 2) 本会公認スポーツ指導者資格(スポーツリーダー、スポーツ少年団認定員を除く)をもっている場合 →3) へ進んでください。

本会公認スポーツ指導者資格をもっていない場合

→5) へ進んでください。

【ログイン】

3) ログインしてください。



- ≫マイページ ID には、登録番号かご指定のメールアドレスを入力。パスワードは、ご 自身で設定されたものを入力 <u>⇒ログイン完了</u>≫パスワードを忘れた方は、ログインボタン下の「パスワードを忘れた方はこちらを」

4) パスワード・IDを忘れた方は下記へお問合わせください。

をクリック

パスワードを忘れた方は・・・



- ≫過去に「指導者マイページ」にログインしたことのある方は、①に登録番号又はメールアドレスを入力 ⇒パスワードがメールアドレスに送付されます。
- ≫過去に「指導者マイページ」にログインしたことがない方は、②の問合わせ先にご連絡ください。⇒パスワードを後日郵送で連絡いたします。

【新規アカウント登録】

5) 本会公認スポーツ指導者資格を持っていない方は、新規でアカウントを登録いただきます。



≫「アカウントを持っていない方はこちら」をクリック します。

6) 必要事項を記入。後ほどメールアドレス・パスワードを使用しますので、メモをとっておいてください。 ※メールアドレスは、パソコンのアドレスを推奨いたします。また、日体協からメールをお送りいたしま すので、迷惑メール等の設定を解除してください。



≫登録画面に必要事項を入 力し、確認画面へ移動し ます。

【公認スポーツ指導者資格をお持ちでない方】

7) 入力情報が正しいか確認いただき、正しければ、登録してください。こちらで仮登録が完了です。



≫確認画面の内容で問題なければ「登録する」をクリックします。

9

8) 6) で設定いただいたメールアドレス宛に、本登録の手続きの案内が送られます。

迷惑メールの設定をされていて、メールが届かない場合は、登録情報を一旦、本会で削除させていただき、再度手続きしなければなりませんので、ご注意ください。



- ≫指定のメールアドレスに以下のような「本登録」用のメールが送信されますので、青い文字のURLをクリックします。
- ※メールが届かない場合は、メールブロックや迷惑メールへの振り分けがされている場合があります(特にケータイメール)。

9) ご自身で設定したパスワードを入力し、本登録を完了します。

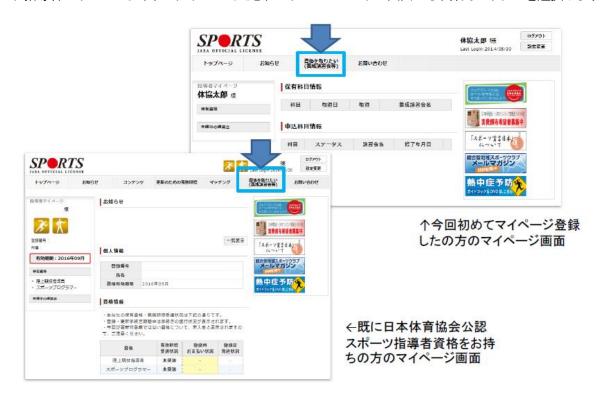


≫アカウント登録時に設定したパスワードを入力し、「本登録を行う」をクリックして、本登録完了です。別途、本登録確認のメールが届きます。
以降は、ログイン画面よりログインID、パスワードを入力してマイページにログインしてください。



【養成講習会の申込】

10) 指導者マイページより、ログインいただき、マイページのトップ画面から、枠内のボタンを選択します。



≫マイページのトップ画面より、「資格を取りたい(養成講習会等)をクリックします。

11) 「養成講習会を探す」を選択



≫「養成講習会を探す」をクリックします。

12) 「詳細」→「申込」選択。





≫講習会の「詳細」ボタンを押します。

14

- 本年度の講習会が表示されますので、確認し「申込ボタン」を押します。
- ※募集している講習会がない場合に は、講習会情報は表示されません。
- ※ここでは、例としてジュニアスポーツ指導員で説明しています。

13) 講習会内容を確認後、「申込」を選択。





≫講習会の内容を確認し、よければ 「申込」ボタンを押します。

16

14) 必要事項を記入





- ≫講習会の説明文の下部に申込内容が表示されますので、入力します。
- ≫個人情報には、既に登録されている 住所等が表示されます。変更がある 場合は、「個人情報を編集する」ボ タンにて変更してください。
- ≫別途、資格ごとに定められた必要項 目を入力してください。
- ※ここでは、「自宅 FAX」、「携帯TEL」、「携帯 email」が個別項目

15) 免除できる資格を持っている場合、共通科目、専門科目それぞれに必要事項を記入。 ※免除の詳細については、下記参照。

免除申請

免除の実施	する しない
共通科目	○ しない
	○ 日本体育協会公認資格有資格者として免除を行う
	資格名
	登録番号
	有効期限 2014 🔻 7 🔻 30 🔻
	○ 免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う
	○ その他免除理由
専門科目	しない
	○ 免除対象資格により、免除を行う
	資格名
	○ その他免除理由

<共通科目を免除できる資格一覧>

17. 一部の免除適応コース承認校(大学)を卒業

※現在「受講中」または、「取得見込み」の方は免除できませんので、ご注意ください。

<免除対象>		
1. 指導員・上級指導員 2. コーチ・上級コーチ		
3. 教師・上級教師 4. スポーツプログラマー		
5. フィットネストレーナー 6. アスレティックトレーナー		
7. スポーツ栄養士 8. ジュニアスポーツ指導員		
9. アシスタントマネジャー 10. クラブマネジャー		
11. レクリエーションコーディネーター		
12. 野外活動指導者 1 級		
・オリエンテーリング・ディレクター		
(日本オリエンテーリング協会)		
・キャンプ・ディレクター(日本キャンプ協会)		
・サイクリング・ディレクター(日本サイクリング協会)		
・ホステリング・ディレクター(日本ユースホステル協会)		
※いずれも1級資格		
13. 健康運動指導士		
14. 免除適応コース共通科目修了証明書 取得者		
スポーツリーダー 15. 16. スポーツ少年団「認定員」		
(「修了見込み証明書」は免除可)		

<専門科目を免除できる資格一覧>

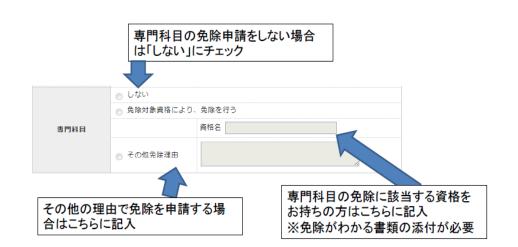
陸上競技	JAAF ジュニアコーチ専門科目修了者
水泳	日本水泳連盟基礎水泳指導員
スキー	スキー準指導員・スキー指導員・公認技術代表・公認セッター・公認審判員
	(公認旗門審判員、公認飛距離審判員を除く)・競技スキー指導員(競技技
	術指導員、競技運営指導員 ※クロスカントリー競技運営指導員は除く)
テニス	日本テニス協会普及員
バレーボール	日本バレーボール協会専門科目修了者
	静岡県バレーボール協会公認上級コーチ
体 操	日本体操協会一般体操指導員
バスケットボール	日本バスケットボール協会 JBA 公認コーチ
セーリング	日本セーリング連盟アシスタント指導員
軟式野球	BCC 履修者
柔道	詳細は全日本柔道連盟へお問合わせください。
ソフトボール	日本ソフトボール協会準指導員
バドミントン	日本バドミントン協会指導者養成講習会専門科目修了者
弓道	全日本弓道連盟専門科目修了者
剣 道	全日本剣道連盟社会体育指導員
山岳	日本山岳協会専門科目修了者
空手道	全日本空手道連盟専門科目修了者
アイスホッケー	日本アイスホッケー連盟専門科目修了者
銃剣道	全日本銃剣道連盟専門科目修了者
なぎなた	全日本なぎなた連盟錬士・教士・範士
ゲートボール	日本ゲートボール連合準指導員
ゴルフ	日本プロゴルフ協会・日本女子プロゴルフ協会ティーチング資格 A 級
パワーリフティング	日本パワーリフティング協会準指導員
グラウンド・ゴルフ	日本グラウンド・ゴルフ協会普及指導員<マスター>
トライアスロン	日本トライアロン連合公認中級指導者
バウンドテニス	日本バウンドテニス協会専門科目修了審査証明書
エアロビック	日本エアロビック準教師/準指導員
スクーバ・ダイビング	詳細は社会スポーツセンターにお問合わせください。

上記の講習会を受講予定の方は、『専門科目免除予定者』として共通科目 I を受講することはできません。スポーツリーダーを受講していただく事となりますのでご注意下さい。スポーツリーダーの申込みについては、受講希望者が直接NHK学園にお申込みいただくことになります。その場合、競技団体資格・スポーツリーダー資格取得後に、共通科目・専門科目免除申請をしていただく必要があります(「免除・免除申請」

16) 共通科目・専門科目をそれぞれ該当する方は免除申請を行います。 該当しない方は「しない」に〇をつけてください。

共通科目の免除申請 日本体育協会公認指導者資格を お持ちの方はこちらを記入 共通科目の免除を申請しない場 ※免除書類の添付は不要 合は「しない」をチェック ※スポーツリーダーをお持ちの方 は「その他免除理由」に記入 日本体育協会公認資格有資格者として免除を行う 資格名 登録番号 共通科目 有効期限 2014 - 7 - 30 -◎ 免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う ⋒ その他免除理由 免除適応コース共通科目修了証 上記資格以外の資格をお持ちの方は こちらを記入 明取得者の方はこちらを記入 例:健康運動指導士、レクリエーション ※免除書類の添付が必要 コーディネーター ※免除書類の添付が必要 ※スポーツリーダーをお持ちの方はこ ちらに記入。免除書類の添付が必要。

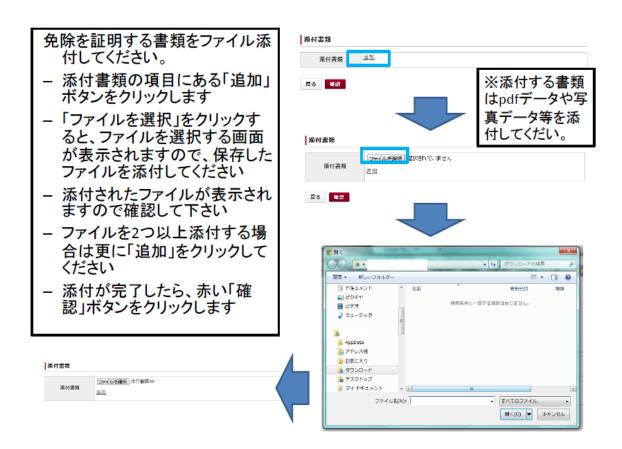
専門科目の免除申請



19

17) 免除書類の添付を行います。

全て必要事項を記入し、添付ファイルも準備できれば、「確認」→「登録」を選択。



18) 申込状況がマイページに表示されます。



- ≫マイページのトップ画面下部にお申込いただいた「講習会開催情報」が表示されます。また、申込いただいた講習会に基づき、「申込科目情報」が表示されます。
- ≫締切後に申込内容を実施団体及び日本体育協会が確認し、受講内定通知を行います。案内に従い、お手続き等をお願いします。

19) 申込後、申請内容に確認事項があった場合、主催団体より「差戻し」が送られます。 その際は修正をお願いいたします。

申請内容に要確認事項がある場合



- ≫実施団体よりメールにて連絡がありますので、マイページにログインすると、講習会開催情報の状況が「差戻し」となっていますので、「詳細」をクリックします。
- ≫実施団体からの連絡事項を確認し、画面下部の「編集」より修正の上、再度申請を行ってください。
 再申請時の入力方法は、1回目の申請と同じです。
- 20) 申請が承認されると下記の表示がされます。その後の手続きは、案内に従って進めてください。

申請が認められた場合



- ≫マイページの講習会開催情報の状況が「承認済」になります。
- ≫同時にあなたの「受講番号」が採番されます。講習会での出席確認時等に活用しますので、忘れないようにしてください。
- ≫以後の受講料の支払い等については、実施団体より連絡がありますので、その案内により手続きを 行ってください。

3. 共通科目講習・試験

申込情報を元に、NHK学園より、直接本人に受講案内・テキスト等が送付されます。その案内に従い、 受講を開始してください。

なお、共通科目の受講料21,600円はNHK学園にお支払いいただきます。

テキストによる学習成果を3回の課題提出により検定し、合否を判定します。共通科目(通信講座)が修了した方には、「共通科目 I 修了証明書」を送付いたします(1 月下旬頃)。証明書は、本会公認スポーツ指導者制度における共通科目 I を修了したことの証明書として、永年有効となります。

4. 専門科目講習・試験・受講料の支払い

- (1) 専門科目は、「専門科目カリキュラム」(※詳細は「公認スポーツ指導者制度オフィシャルガイド 2015」)に基づく講習が実施されるよう調整していただき、原則として、中央競技団体及び都道府 県競技団体(都道府県体育協会)にお任せしています。内容等の詳細については各競技団体の責任 者および検定員にお問い合わせください。
- (2) 試験については中央競技団体より指定された検定員のもとで、講習時間以外で実施し、判定結果を中央競技団体で審査してください。
- (3) 本講習会の実施に際しては、試験結果の判定並びに資格認定審査の関係から、委託事業、独自事業に係らず、平成28年2月10(水)までに講習会を修了してください。

5. 専門科目判定結果の報告

(1)専門科目の受講の有無及び試験結果は「専門科目判定結果報告」によって中央競技団体(原本)及び本会(写し)に報告するようになっています。提出締切は、平成28年2月15日(月)本会必着です。

※判定欄には「合格」「不合格」「未受講」「未受験」のいずれかを必ず記入してください。

(2)報告書には必ず受講番号を記入し、受講番号順に記載して提出してください。なお、6/1~6/30 の 期間に申し込んだ養成講習会の受講者以外(例えば、専門科目のみの聴講生等)は判定結果報告に 記載しないでください。

6. 総合判定結果通知

受講結果を本会にて受講管理システムに反映いたしますので、点数などの漏れがないか確認してください。※訂正等がある場合は速やかに本会までご連絡ください。

- (1) 受講結果の通知は次年度6月初旬までに本人宛に行う予定です。
- (2)受講結果において「未修了」となっている方については、次年度の開催案内をしてください。
 - ①共通科目未修了者:NHKより直接本人に再学習通知が送付。その案内にしたがって手続きを行う。
 - ②専門科目未修了者:自県で実施がない場合は、他の実施団体を案内

7. 受講有効期間

(1) 専門科目:受講開始年度から4年間

※講習・試験をすべて修了しないと、受講は無効になる。

(2) 共通科目:受講開始年度から1年間

※不合格の場合、年度内に1回再検定を実施。再検定で不合格になると、翌年度以降再学習の申込が必要(再学習料金:18,000円)案内はNHK学園から送付。

*受講期間中に、他の競技並びに他の日本体育協会公認資格(コーチなど)を受講することはできない。

8. 受講料等の振込み

(1) 共通科目: 21,600円(NHK学園へ受講者本人が支払う)

(2) 専門科目: 15,120円(日本体育協会へ実施団体が取りまとめて支払う)

※事業実施前に振り込む。

ただし、返金はしないため、受講者に受講の意思を確認した上で、受講料を徴収してください。 ※振込みを行う際は、必ず所定の「振込み通知書」に記入し、本会までFAXにてご連絡ください。 また、振込み通知書には、内訳(事業名、競技名、人数)を明記してください。

【専門科目受講料振込み先】

三菱東京 UFJ 銀行 渋谷支店 普通預金 2295929 公益財団法人 日本体育協会